

## M3T-PD30F V.1.00 Release 1 ご使用上のお願い

M16C/60シリーズ用エミュレータデバッガM3T-PD30Fの使用上の注意事項を連絡します。

- MRトレースウィンドウを使用する際の注意事項

### 1. 該当製品

M3T-PD30F V.1.00 Release 1

### 2. 内容

MRトレースウィンドウをオープンし、タスクの実行履歴を表示しようとする時、エラーメッセージ「割り込みハンドラが、タスクからのみ発行可能なシステムコールを発行しました。」が表示され、正しい実行履歴が表示されない場合があります。

#### 2.1 発生条件

システムコール内で実行されたreit命令のフェッチと、M3T-MR30によるOS資源へのデータ書き込みが同一サイクルで行われている場合に発生します。

### 3. 回避策

本問題を改修したDLLファイルをM3T-PD30FをインストールしたフォルダにあるDLLファイルと置き換えてください。

以下の手順で、置き換えてください。

- (1) 改修済みDLLファイル (187KB) をダウンロードする。
- (2) ダウンロードしたファイルを解凍する。
- (3) 解凍後ファイル (p30fRTOSWin.dll) を、M3T-PD30Fをインストールしたフォルダにある同名のファイルに上書きコピーする。
- (4) DLLファイルのバージョンを確認する。
  - (i) M3T-PD30Fを起動する。

- (ii) [Help]->[About...]メニューを選択すると、Versionダイアログがオープンする。
- (iii) 表示されたp30fRTOSWin.dllのバージョンが、改修済みDLLファイルのバージョン「V.1.00.10」であることを確認する。

#### 4. 恒久対策

本内容は、次期バージョンアップ時に改修する予定です。

---

#### **【免責事項】**

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.